

令和4年度（2022年度）熊本市入札等監視委員会第2回定例会議

開催日時	令和5年（2023年）3月22日（水）午後1時30分	
開催場所	熊本市役所 議会棟2階 議運・理事会室	
出席委員	飯村 光敏 （公認会計士） 大江 正昭 （元熊本学園大学社会福祉学部教授） 林 美貴 （元（公社）日本建築積算協会理事・九州支部長） 北野 誠 （弁護士）	
審議対象期間	令和4年（2022年）4月1日～令和4年（2022年）9月30日 （令和4年度上半期）	
抽出案件	計15件	（予定価格又は契約金額が熊本市契約事務取扱規則第14条の2各号に規定する額を超える額の契約の中から委員が抽出したものに關し、審議を行う）
一般競争入札	8件	うち工事・コンサル8件、業務委託等0件、物品購入0件
指名競争入札	1件	うち工事・コンサル1件、業務委託等0件、物品購入0件
随意契約	6件	うち工事・コンサル1件、業務委託等3件、物品購入2件
委員会からの意見・質問及びこれに対する本市の説明	1 入札契約の状況について 質疑なし 2 抽出事案について <u>（1）都市計画事業 中部浄化センターB系沈砂池流入ゲートその他機械設備工事（2001工区）【技術要件設定型】</u> 質疑なし <u>（2）都市計画事業 東部浄化センター汚泥脱水機機械設備工事（2004工区）【技術要件設定型】</u> 質疑なし <u>（3）南区富合町小岩瀬配水管布設替他1件工事【総合評価方式】</u> 〔質問〕4者中、3者が無効となっているが、その内容を確認したい。 【回答】1件落札した場合、同日に行われるその後の入札案件は無効とする旨の条件を付けて公告しており、本件は、当該条件に該当したため、無効としたものである。 <u>（4）動植物園ゾウ舎自動扉改修工事【総合評価方式】</u> 質疑なし <u>（5）熊本地震に伴う熊本競輪場施設改修工事（その2）【総合評価方式】</u> 〔質問〕「仮契約」の意味を確認したい。 【回答】「地方自治法」及び「熊本市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」に基づき、3億円以上の工事契約	

委員会からの 意見・質問及び これに対する 本市の説明	については、議会の議決に付すこととなっているため、落札決定した後に、仮契約を締結し、議会後に本契約をすることとなる。 〔質問〕 総合評価落札方式による審査項目は、技術者に関するものだけか？それとも、その他の審査項目もあるのか？ 【回答】 審査項目は、大別すると、「会社の評価」と「技術者の評価」の2つであり、同種工事の実績や会社の地域への貢献度等を総合的に評価している。そして、入札金額をこの評価による得点で除した数値に、1億を乗じた値が最も高い事業者が落札候補者となる。 〔質問〕 共同企業体の評価方法を確認したい。 【回答】 当該共同企業体の代表企業で評価を行っている。 〔質問〕 入札参加資格要件の確認も代表企業で行っているのか？ 【回答】 入札参加資格要件の確認については、構成員も含め行っている。 <u>（６）北区役所耐震改修工事【総合評価方式】</u> 質疑なし <u>（７）熊本城飯田丸五階櫓石垣復旧工事（その９）</u> 〔質問〕 見積状況調書には一者のみ記載されているが、応募は１者だけであったのか？ 【回答】 問い合わせは複数、あったものの、最終的に申請があったのは、１者だけである。 〔質問〕 地元事業者の技術継承に繋げる工夫はなされていないのか？ 【回答】 熊本城の復旧工事を進める中で、特に石工がクローズアップされている。発注する業務の中で地元の石工等をなるべく採用してほしい旨、仕様書に記載するなど、少しでも地元が関われるように取り組んでいる。復旧基本計画の見直しの中でも、石工に限らず、技術者の養成に関する項目も設けており、関係者で連携して取り組んでまいりたい。 〔質問〕 熊本市では公募型プロポーザルの指針等は作成されているのか？ 【回答】 契約事務マニュアル等の中で、やり方については示しているところである。 <u>（８）扇田環境センター排水処理施設水中ポンプ類点検整備業務委託</u> 〔質問〕 落札率が99.9%となっているが、何故か？ 【回答】 予定価格を事前公表していることが要因と考えられる。 〔質問〕 ３者のうち２者が辞退されているが、辞退の理由は？ 【回答】 辞退の理由として、１者からはこの金額であると採算が取れないこと、また、もう一者は、他業務で担当者が不足していることを
--	--

委員会からの 意見・質問及び これに対する 本市の説明	理由として伺っている。 〔質問〕 辞退や棄権をした場合、以後の入札でペナルティがあるのか？ 【回答】 辞退や棄権をした場合のペナルティはない。 〔質問〕 予定価格の事前公表の基準を確認したい。 【回答】 工事契約においては、原則、全て事前公表であるが、随意契約に関しては事後公表としている。 <u>（９）市道 城東町第３号線（オークス通り）街路樹剪定等維持管理業務委託</u> 〔質問〕 落札率が低いが、予定価格の算出が高めであったのか？ 【回答】 複数の造園業者からの見積を参考に設計し、予定価格を決定しており、高めに設定した訳ではない。 <u>（１０）出水中学校外１１校定期点検業務委託【点検業務】</u> 〔質問〕 指名競争入札であるため、辞退が出るのは止むを得ないが、無効の理由を教えてください。 【回答】 同日における先行案件を落札したことにより無効としている。 <u>（１１）本庁舎空調設備（大型吸収式冷温水機）保守点検業務委託</u> 〔質問〕 「熊本市工事等競争入札参加者選定等審査会」とあるが、この審査会で契約手法が随意契約と決定されるのか？ 【回答】 当該審査会において契約手法や相手方等の審査を経て、契約手続きを進めていく流れとなっている。 〔質問〕 他の案件の会議体の名称は「〇〇局契約事務調査会議」となっているが、本件の審査会の名称が異なるのは何故か？ 【回答】 契約政策課と工事契約課は、各課の契約を集約して行う部署であるため、会議体の名称が異なる。 〔質問〕 機器の専門性を理由に随意契約とされているが、適正な予定価格を設定するために、工夫していることはあるか？ 【回答】 国の算定方法に倣い、積算を行い、事業者からの見積額が不適切な金額となっていないことを確認している。 〔質問〕 予定価格は「非公表」となっているが、契約の相手方はどの時点で予定価格を知ることができるのか？ 【回答】 工事契約は一部を除き、予定価格を事前公表しているが、その他の契約は、非公表としており、契約後も公表はしていない。 <u>（１２）熊本県内への誘客施策企画運営等業務委託</u> 〔質問〕 契約期間が令和４年１２月２８日までとなっているが、１２月３１日までではないのか？
--	--

委員会からの 意見・質問及び これに対する 本市の説明	【回答】当該業務におけるイベントの実施期間は令和４年１１月６日までであるが、その後、成果報告や来場者の分析をした上で、年内完了となるよう終期設定をしたものである。 〔質問〕プロポーザル方式では、予定価格を落札候補者に提示するのか？ 【回答】予定価格は非公表であるが、プロポーザル方式では、提案上限額を公告で示すことになる。 〔質問〕提案上限額は、見積額と同額であったのか？ 【回答】同額である。 <u>（１３）北部東小学校における仮設建物①【債務負担行為】</u> 〔質問〕学校における仮設建物の事案は複数あるようだが、それらについても既存建物を引き続き使用することから、同様に随意契約になるのか？ 【回答】同様の契約手法で実施している。 <u>（１４）熊本市学校給食用食材等調達業務委託に伴う給食用食材等の購入代金</u> 〔質問〕食材価格の高騰を受けて、この金額で成り立つのか？ 【回答】今年度においては、国の新型コロナ対策地方創成交付金を活用することができたため、値上がり前同様の献立で対応することができた。 <u>（１５）一時保護所給食業務に伴う材料の物品供給契約（単価契約）</u> 〔質問〕見積書の提出がなされていないようだが、見積書が無いまま、契約を締結して良いのか？ 【回答】国が単価基準を示していることから、見積書の徴取を省略している。 ３ 低入札価格調査運用状況について 質疑なし ４ 指名停止等運用状況について 〔質問〕No.２及びNo.３について、それぞれ「公契約関係競売等妨害又は談合」に該当するため指名停止とのことであるが、No.２は「逮捕」、No.３は「起訴」と指名停止となった事業者の使用人の状況が異なるため、指名停止の要件となる「公契約関係競売等妨害又は談合」の内容を確認したい。 【回答】「熊本市工事請負及び委託契約に係る指名停止等の措置要綱」の規定により、「代表役員等、一般役員等又は使用人が工事等に関
--	---

委員会からの 意見・質問及び これに対する 本市の説明	し、公契約関係競売等妨害又は談合の容疑により逮捕され、又は逮捕を経ないで公訴を提起されたとき。」に「公契約関係競売等妨害又は談合」に該当し、指名停止を行うこととなる。 〔質問〕 No. 7 について、市に委託料相当額の損害が発生したとのことであるが、事業者に対する損害賠償はなされているのか？ 【回答】本市が追加発注を余儀なくされた委託料相当額を事業者に対して損害賠償金として請求している。 5 談合情報対応状況について 質疑なし 6 苦情処理状況について 質疑なし
委員会による意見の具申・勧告	特段の意見、具申及び勧告なし。